38 小原山水源の森



1. 森林の状況

面積: 207ha

標高:520~1,010m

森林の種類:人工林56%、天然林44%

主な樹種:スキ・・ミス・ナラ・トチノキ・ミス・キ(針葉樹55%、広葉樹45%)

林齢:約30~100年 制限林の指定:

白山国立公園 昭和37年

土砂流出防備保安林 昭和55年

水源かん養保安林 平成5年

2. 水源の状況

種類:ダム貯水(手取川ダム)、流水(手取川)

利用状況:水道223,000戸 958,000人、農業用水7,402ha、発電用水を供給

水源の流量:2,850,000m3/日

3. 地域の概況

石川県南部に位置する県最高峰の白山を源流とする県下最大の一級河川(手取川)の上流に位置する「小原山」の森は県の水瓶、手取川ダムの重要な水源地となっています。手取川ダムの水は、金沢市をはじめ能登半島の七尾市以南の12の市町にまたがる広範囲の地域に上水道として供給されるとともに、発電用水、農業用水としても供給されています。

「小原山」の森は、昔から熱心な林家によって植栽され、保育管理されてきたものですが、現在では森林所有者と自治体が一体となって管理を行っています。

また、この森は全域が白山国立公園内に含まれ、近くにはキャンプ場や、テニスコート等のある市営「緑の村」があるので、自然とのふれあいを求めて多くの人が訪れます。

所在地:石川県白山市白峰

4. アクセス

鉄道:JR北陸本線「金沢駅」下車、北陸鉄道バス白峰行きバス乗り換え「白峰車庫」下車、徒歩30分で小原山入口車:北陸自動車道「白山IC」または「福井北IC」から1時間30分

問い合わせ先:白山市役所白峰市民サービスセンター Tel 076-259-2011